

# 竹中 平蔵 講演会

入場無料

事前申込み制(先着順)

# 「日本経済の新しい動向と地方経済」



日時

2014年

7月 26日土 14:00-16:00

会場

鶴岡メタボロームキャンパス  
レクチャーホール

〒997-0052 山形県鶴岡市覚岸寺字水上246番地2

竹中 平蔵 (たけなか へいぞう)

慶應義塾大学 総合政策学部教授、グローバルセキュリティ研究所所長

1951年生まれ。博士(経済学)。一橋大学卒業。ハーバード大学客員准教授、慶應義塾大学総合政策学部教授などを経て01年、小泉内閣の経済財政政策担当大臣。金融担当大臣、総務大臣などを歴任。現在、慶應義塾大学総合政策学部教授。アカデミーヒルズ理事長、(株)パソナグループ取締役会長などを兼職。

## パネル対談 「鶴岡が日本のためにできること」

竹中 平蔵

Heizo Takenaka

富田 勝

Masaru Tomita

関山 和秀

Kazuhide Sekiyama



富田 勝 (とみた まさる)

慶應義塾大学 先端生命科学研究所 所長

1957年生まれ。慶應義塾大学工学部卒業後渡米。カーネギーメロン大学コンピューター科学部博士課程に留学し、Herbert Simon(ノーベル経済学賞)の研究助手を務め、1985年にPh.D.を取得(情報科学)。米国立科学財団より大統領奨励賞受賞(1988)。1998年には慶應義塾大学より医学博士(分子生物学)を取得した。2001年に開設した慶應義塾大学先端生命科学研究所の所長を務め、「システム生物学」の世界的一人者である。



関山 和秀 (せきやま かずひで)

スパイバー株式会社 代表執行役

1983年、東京生まれ。2001年慶應義塾大学環境情報学部入学、同年9月から先端バイオ研究室である富田勝研究室に所属。2002年より山形県鶴岡市にある慶應義塾大学先端生命科学研究所を拠点に研究活動に携わり、2004年9月よりクモ人工合成の研究を開始。2007年9月、学生時代の仲間と共にスパイバー株式会社を設立、代表取締役社長(現在は代表執行役)に就任。出願特許数件。

■主 催 慶應義塾大学先端生命科学研究所

■お問い合わせ 慶應義塾大学先端生命科学研究所 TEL 0235-29-0800

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14-1

E-mail office@ttck.keio.ac.jp

※申込方法 裏面に必要事項を記入の上、FAXまたはE-mailでお申し込みください。



# 「日本経済の新しい動向と地方経済」

## パネル対談 「鶴岡が日本のためにできること」

日時

2014年

7月 26日土 14:00-16:00

会場

鶴岡メタボロームキャンパス  
レクチャーホール

〒997-0052 山形県鶴岡市覚岸寺字水上246番地2



竹中 平蔵 (たけなか へいぞう)

慶應義塾大学 総合政策学部教授、グローバルセキュリティ研究所所長

1951年、和歌山県生まれ。博士(経済学)。一橋大学経済学部卒業後、73年日本開発銀行入行、81年に退職後、ハーバード大学客員准教授、慶應義塾大学総合政策学部教授などを務める。01年、小泉内閣の経済財政政策担当大臣就任を皮切りに金融担当大臣、郵政民営化担当大臣、総務大臣などを歴任。04年参議院議員に当選。06年9月、参議院議員を辞職し政界を引退。現在、慶應義塾大学総合政策学部教授・グローバルセキュリティ研究所所長。ほか公益社団法人日本経済研究センター研究顧問、アカデミーヒルズ理事長、株式会社パソナグループ取締役会長などを兼職。



富田 勝 (とみた まさる)

慶應義塾大学 先端生命科学研究所 所長

1957年生まれ。慶應義塾大学工学部卒業後渡米。カーネギーメロン大学コンピューター科学部博士課程に留学し、Herbert Simon(ノーベル経済学賞)の研究助手を務め、1985年にPh.D.を取得(情報科学)。米国立科学財団より大統領奨励賞受賞(1988)。1998年には慶應義塾大学より医学博士(分子生物学)を取得した。2001年に開設した慶應義塾大学先端生命科学研究所の所長を務め、「システム生物学」の世界の一人者である。



関山 和秀 (せきやま かずひで)

スパイバー株式会社 代表執行役

1983年1月2日、東京生まれ。2001年慶應義塾大学環境情報学部入学、同年9月から先端バイオ研究室である富田勝研究室に所属。2002年より山形県鶴岡市にある慶應義塾大学先端生命科学研究所を拠点に研究活動に携わり、2004年9月よりクモ人工合成の研究を開始。これを事業化するため大学院に進学し、博士課程在学中の2007年9月、学生時代の仲間と共にスパイバー株式会社を設立、代表取締役社長(現在は代表執行役)に就任。ベンチャーキャピタル等から約15億円の資金を調達し、産学官と連携しながら世界初の工業化を目指す。出願特許多数。第9回バイオビジネスコンペJAPAN最優秀賞受賞、文部科学省科学技術政策研究所「科学技術への顕著な貢献2010」選定、第11回山形県科学技術奨励賞受賞、第2回「明日の象徴」ヘルスケア基盤部門受賞。

### 参加申込書 (申込締め切り 2014年7月23日) ----->>> FAX 0235-29-0809

お名前	フリガナ -----	参加人数 [複数人でご参加の場合]
お電話		ファックス

\*メールでのお申し込みの場合は、お名前(フリガナ)、参加人数、お電話、ファックスを明記の上  
慶應義塾大学先端生命科学研究所 [office@ttck.keio.ac.jp](mailto:office@ttck.keio.ac.jp)までお申し込み下さい。

ご記入いただいた個人情報は、講演会参加に関する手続きのみに利用し、第三者には開示・提供・預託することはありません。

■主 催 慶應義塾大学先端生命科学研究所

■お問い合わせ 慶應義塾大学先端生命科学研究所 TEL 0235-29-0800

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14-1 E-mail [office@ttck.keio.ac.jp](mailto:office@ttck.keio.ac.jp)

